

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患

FEC100(80)
乳癌

催吐リスク 高度

令和元年9月13日 ファルモルピシン→エピルピシンに変更
令和2年5月27日 エピルピシン溶解液を生食100→50に変更
令和4年4月20日 エピルピシン投与時間を15分→全開投与に変更

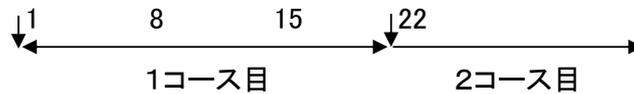
a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン9.9mg	30分で点滴
	②	生食50mL+エピルピシン100mg/m ²	全開投与
	③	生食250mL+エンドキササン500mg/m ²	60分で点滴
	④	生食50mL+5-FU500mg/m ²	5分で点滴
	⑤	生食100mL	15分で点滴

※ イメンドカプセル(day1~3)+経口デカドロン併用推奨

b) 投与スケジュール

1コース21日



◎ FEC80はエピルピシン80mg/m²